

ダイワ外国債券ファンド(毎月分配型)－ダイワスピリット－ 7月末時点の運用状況について

大和証券投資信託委託株式会社

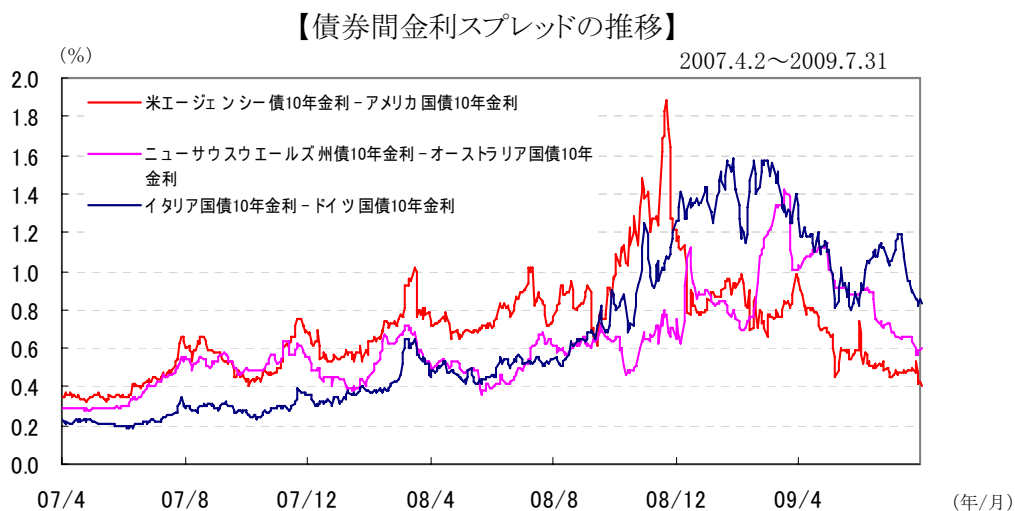
「ダイワ外国債券ファンド(毎月分配型)－ダイワスピリット－」の7月末時点の運用状況について報告いたします。

○金融市場の状況

世界経済は依然として低迷しておりますが、米国をはじめとする各国の大胆な財政政策および金融緩和策、各国中央銀行や国際機関などによる国際協調のなかで、一部の経済指標の反転が確認されております。金融機関の好決算や米国の住宅市況に底打ちが見られるなど、昨年後半以降の景気低迷期からは明らかな改善が見られます。

このような状況の変化を受けて、金融市場の動向にも変化が見られます。2008年の後半の金融市場が大きく混乱した際には低リスク債券と高リスク債券との利回り格差は大きく拡大しました。例えば、ドル建ての債券の中では信用力の最も高い米国債とその他の債券との利回り格差が大きく拡大し、ユーロ圏では信用力の最も高いドイツ国債とその他のユーロ加盟各国の国債との利回り格差は大きく拡大しました。その後、金融市場が徐々に落ち着きを取り戻し正常化する過程のなかで、一時的に大きく拡大した利回り格差は2009年4月以降、明らかな縮小傾向にあります。(下グラフ参照)

マザーファンドの組入比率の決定、通貨配分、債券ポートフォリオの構築に際しては、このような状況を反映した運用を行っております。



(出所)ブルームバーグ

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

○マザーファンド組入比率

マザーファンドの組入比率については、各国債券市場の利回り、経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させます。

債券投資のリターンは長期的には実質的な利回りファクターが最も重要と考えており、マザーファンドの組入比率の決定に際してはポートフォリオの利回りを最重要視しております。また、一般的に株安や各種利回り格差の拡大、価格変動性の上昇などの局面ではリスクの低い金融商品が選好され、このような局面では先進国債券のほうが優位になる傾向があります。一方で、株高や各種利回り格差の縮小、価格変動性の低下などの局面ではリスクの高い金融商品が選好され、このような局面では新興国債券のほうが優位になる傾向があります。

現状は新興国マザーファンドの利回りが高いことに加えて、後者の新興国債券のほうが優位になる局面に該当すると判断しております。このため新興国マザーファンドの組入を高め、先進国マザーファンドを45%程度、新興国マザーファンドを55%程度、組入れております。

○通貨配分比率

通貨配分につきましては、投資割合をそれぞれのマザーファンドにおける基本通貨配分(先進国マザーファンド:豪ドル50%、米ドル25%、ユーロ25%、新興国マザーファンド:ブラジル・リアル50%、メキシコ・ペソ25%、南アフリカ・ランド25%)に基づき、各国の金利動向、政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどを勘案し、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させます。

外国債券投資のリターンは、自国通貨建て債券リターンと通貨リターンに分けられます。基本的には自国通貨建て債券リターンおよび通貨リターンともに、長期的には経済成長率や実質的な利回り水準に大きく影響されると考えており、通貨比率の決定に際しては各通貨の経済成長率や利回り水準を重視します。加えて、各種リサーチや社内での通貨分析などに基づき、総合的に判断します。また、一般的に株安や各種利回り格差の拡大、価格変動性の上昇などの局面では金利の低い通貨が選好される傾向があり、一方で株高や各種利回り格差の縮小、価格変動性の低下などの局面では金利の高い通貨が選好される傾向があります。

ダイワスピリットの運用チームでは、現状は後者の金利の高い通貨が選好される局面に該当すると判断しております。このため先進国の中では、債券利回りの高い豪ドルの比率を高めております。米ドルとユーロの間に大きな差は無いと考えておりますが、例えば一時的に株価が下落するような局面では米ドルの値動きが他の2通貨を上回ることが想定されることから、ファンド全体でのリスクバランスを考えて米ドルはニュートラル近辺に維持し、ユーロの比率を落としております。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

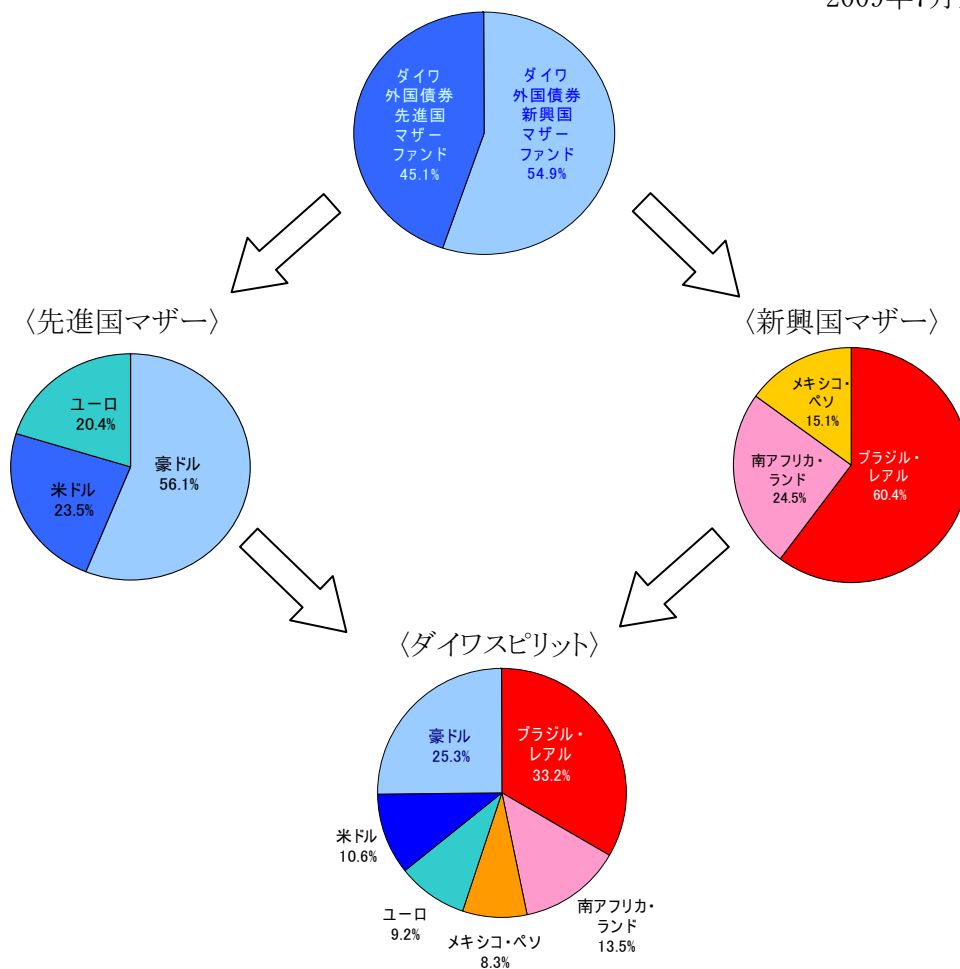
当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

また、新興国の中では、高い経済成長率を背景に債券利回りの高いブラジル・レアルの比率を高めております。南アフリカ・ランドとメキシコ・ペソの比較では、証券市場への資金流入が相対的に強い点を重視し、南アフリカ・ランドの比率を高くしております。

(マザーファンド別組入比率と通貨別構成比率)

2009年7月末時点



※マザーファンドには短期金融資産等の債券以外の資産が含まれるため、通貨保有債券比率の合計がマザーファンドの数値と一致しない場合があります。

※マザーファンド別組入比率は、当ファンドが保有するマザーファンドの合計に対する各マザーファンドの比率です。

※通貨別構成比率は、債券ポートフォリオにおけるものです。

※数値は概算値であり、正確性を保証するものではありません。

※比率の合計が四捨五入の関係で100%にならないことがあります。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

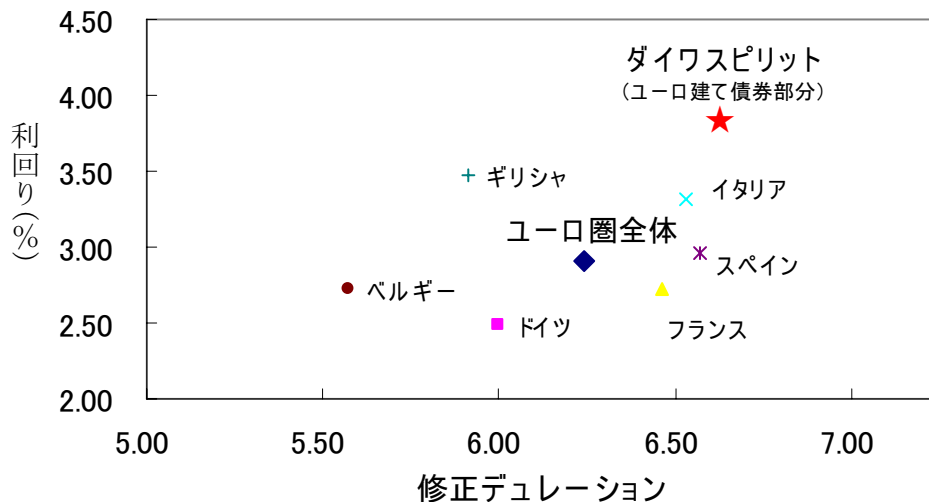
販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

○債券ポートフォリオ

ダイワスピリットでは長期的に高い運用成果を挙げることをめざしております。一般的に信用力の最も高い債券に対して利回り格差のついた銘柄への投資は、利回り格差が拡大する局面では不利にはたらし、変動しない局面や縮小する局面では有利にはたします。

ダイワスピリットの運用チームでは、現状は利回り格差が大きく拡大する局面ではないと考えており、信用力の最も高いとされる債券に対して利回り格差のついた銘柄を積極的に組入れております。このような運用の結果、例えばユーロ圏においては下図のように市場平均を上回るポートフォリオ利回りとなっております。

【ダイワスピリットと主要国の利回りと修正デュレーション比較(ユーロ圏)】



※各国およびユーロ圏全体の数値はシティグループ世界国債インデックスのデータを使用。
※データは2009年7月末時点。数値は概算値であり、正確性を保証するものではありません。

今後も、その時々々の状況を十分に分析、判断し、適切なポートフォリオの構築をめざします。引き続き、ご愛顧の程、宜しくお願いいたします。

※上記のコメントについては、現時点での投資判断を示したものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。

以上

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

ダイワ外国債券ファンド(毎月分配型)ーダイワスピリットー

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

ファンドの特色

主として、「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券を通じて、海外の債券に分散投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。各マザーファンドの受益証券の組入比率は、信託財産の純資産総額の50%を中心に、40%程度から60%程度の範囲内とします。組入比率の合計は、通常の状態では信託財産の純資産総額の90%程度以上に維持することを基本とします。各国の債券および為替市場の流動性、信用力、市場規模、金利水準等を勘案し、長期的な視点で先進国通貨および新興国通貨の中からそれぞれ3通貨を選定し、基準となる通貨の配分(以下「基本通貨配分」といいます。)を定めます。実際の運用にあたっては、基本通貨配分に基づき、金利動向等の状況を考慮して通貨を配分します。投資対象は、各国の国家機関(政府・州等を含みます。)、国際機関およびそれらに準ずると判断される機関等が発行・保証する債券とします。為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。

ファンドにかかるリスクについて

公社債など値動きのある証券(外貨建資産には為替リスクもあります。)に投資しますので、公社債などの価格下落や、発行企業・発行体の経営不安、倒産等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、為替レートの変動の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、投資家の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。基準価額の主な変動要因については、次のとおりです。①公社債の価格変動(価格変動リスク、信用リスク、新興国債券市場への投資リスクなど)②外国証券への投資に伴うリスク(為替リスク、カントリー・リスク、新興国市場のリスクなど)③その他(解約申込みに伴うリスクや短期金融資産の信用リスクなど)これらのリスクを含むより詳細な内容は、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」に記載しておりますのでご確認ください。

ファンドにかかる手数料等について

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

直接ご負担いただく費用

- ◆申込手数料 当ファンドの申込手数料の料率の上限は、2.625%(税抜2.5%)です。「分配金再投資コース」の収益分配金の再投資の際には、お申込手数料はかかりません。※くわしくは販売会社にお問い合わせください。
- ◆換金(解約)手数料 換金(解約)手数料はありません。
- ◆信託財産留保額 信託財産留保額はありません。

保有期間中に間接的にご負担いただく費用

- ◆信託報酬 信託報酬の総額は、ファンドの計算期間を通じて毎日、ファンドの純資産総額に年1.365%(税抜1.3%)の率を乗じて得た額とし、ファンドよりご負担いただきます。
- ◆その他の費用 監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等をご負担いただきます。(その他の費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。)

当該手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)の「手数料等及び税金」に記載しておりますのでご確認ください。

販売会社:

大和証券

Daiwa Securities

商号等

大和証券株式会社

加入協会

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号
日本証券業協会
社団法人日本証券投資顧問業協会
社団法人金融先物取引業協会

設定・運用:

大和投資信託

Daiwa Asset Management

商号等

大和証券投資信託委託株式会社

加入協会

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
投資信託協会
社団法人 日本証券投資顧問業協会

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。■当ファンドは、公社債など値動きのある証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって投資元本が保証されているものではありません。■信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には投資信託説明書(交付目論見書)を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認ください。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル0120-106212(営業日9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>